

～コンサートホールへ行きづらい方のための～
元ウィーン交響楽団首席チェロ奏者

吉井健太郎チェロ独奏会

生で音楽を聴きたいーそう思いながら、コンサートホールへ行きづらいと感じていませんか？人工呼吸器の動作音、車椅子のサイズ、反射的に声が出てしまう、長時間じっとしてられない、介助者分のチケット負担が重いー様々な理由から、ライブで音楽を楽しむことはむずかしいとあきらめていませんか？

これは、そんなあなたのためのコンサートです。

立派なコンサートホールは借りられないけれど、親密で安心できる時間を皆さんと過ごしたいと会場を探しました。1946年創立の木造の聖堂に吉井さんをお連れしたところ、「バッハにはびったりだね」と一目で気に入っていただきました。

コンサートホールへ行きづらいと感じている方は、また、独りで外出することがむずかしい方でもありましょう。どうぞお近くにそのような方がいらしたら、声をかけてください。周りの助けがあれば、丁寧に時間をかければ、できないと思っていたこともできるに変わっていきます。このコンサートが、病や障害のために外出がままならない方々が一歩を踏みだすきっかけになれば幸いです。共にある喜びを分かち合いましょう。心よりご来場をお待ちしています。

【日時】 2019年5月23日(木)午後2時開演 (1時30分開場・4時終演予定)

【プログラム】 J.S. バッハ作曲「無伴奏チェロ組曲」より

＜第1部40分→休憩20分→第2部40分→アフタートーク＞

【料金】 入場無料 (志納)

【会場・協力】 カトリック西陣聖ヨゼフ教会

(京都市上京区新町通一条上ル一条殿町 502-1)

◇駐車場がございません。

◇地下鉄烏丸線「今出川」6番出口。今出川通を西へ、今出川新町交差点を南へ。徒歩10分。

◇市バス 59, 201, 203 系統「上京区総合庁舎」。今出川新町交差点を南へ。徒歩5分。

◇市バス 9, 12, 50, 61, 67 系統「一条戻り橋」。一条通を東へ、新町通を北へ。徒歩5分。

【予約・問合せ】ALS-D プロジェクト

Tel/090-3287-8756 e-mail/celloconcert523@gmail.com

会場設営の都合上、以下の内容をそえてご予約下さい。

1. 来場者代表の氏名
2. 来場人数
3. 携帯電話番号
4. e-mail アドレス
5. 車椅子スペースが必要かどうか。
6. 必要な配慮があればお知らせ下さい。

【京都公演企画制作】志賀玲子（ALS-D プロジェクト）

※ALS-D プロジェクトは ALS と共に生きる甲谷匡賛さんの在宅独居支援プロジェクト。
西陣の織屋建の町家を改造した生活空間にダンススタジオ<スペース ALS-D>を併設。
24 時間他人介護による独居生活は今夏 12 周年を迎える。

【後援】一般社団法人日本難病・疾病団体協議会（JPA）<5 月 23 日は難病の日です>

【主催】NPO 法人 ICT 救助隊（難病患者や重度障害者へ ICT（情報通信技術）を活用し
コミュニケーション支援を実施しています）

<吉井健太郎プロフィール>

1954 年東京生まれ。6 歳より NHK 交響楽団チェロ奏者であった父の手ほどきでチェロを始める。
東京芸術大学高等部在籍中に三木敬之氏に師事。Konservatorium と Hochschule の両校にて、
Prof. Huebner、Herzer、Luitz の各氏に師事。

1973 年 18 歳、ウィーン交響楽団オーディション合格（1900 年の創立以来、初の東洋人）。

1979 年 25 歳、同首席チェリスト就任。

1997 年より<SOS 子供の村>の活動に参加。孤児支援のためのチャリティコンサート始動。

1998 年日本で初リサイタル開催。故 團伊玖磨氏より「無伴奏チェロソナタ」「ヴァイオリンと
チェロのための対話」を贈られ初演。2000 年横浜「DAN YEAR 2000」にて再演（ヴァイオリンは
ウィーンフィル コンサートマスターのライナー・キュッヒル氏）

2006 年永年の音楽活動が評価され、オーストリア国が「プロフェッサー」の称号を授与。2013
年 40 年在籍（内 34 年間首席チェリスト）したウィーン交響楽団を退団。

現在はソロチェリストとして欧州各地で演奏活動を続けている。

2014 年第 62 回神宮式年遷宮を祝し、伊勢神宮内宮参集殿能舞台にて奉納演奏を行う。